

2023年度入試における出題ミスについて

2023年3月14日（火）に実施された国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科の2023年度一般選抜第2回の「英語」の試験において出題ミスがありました。受験者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びするとともに、ミスの内容および対応について下記のとおりお知らせいたします。

なお、これらのミスはいずれも合否判定前に判明し、対応措置を実施しましたので、合否結果に影響はございません。

本学は、今回の事態を真摯に受け止め、再発防止に万全を期する所存です。

記

1. 第2問 Eddie の会話文（問題冊子 p.5 の下から 6～7 行目）

英文に以下のスペルミスがありました。

“Whilst I see your point,…”と記載すべき箇所を、誤って”Whilst I see you point, …”と記載していました。ただし、前後の文脈からその意味及び機能を予測することは十分に可能であるとともに、解答には影響しないと判断したため、加点等の対応はしません。

2. 第3問 問3（18）の設問文

本設問は、選択肢から正しいものを一つ選ぶ問題でしたが、設問文にスペルミスがあったため、正解が選べないと判断し、全員を正解として扱いました。

3. 第4問 問題文の出典情報

第4問の問題文に使用した記事の出典情報に記載漏れ及び記載ミスがありました。ただし、解答には影響しないと判断したため、加点等の対応はしません。

以上